

ヒット曲を情感豊かに

金沢 森昌子さんコンサート

森昌子コンサート「甦る昭和の名曲たち」(本社後援)は17日、金沢市文化ホールで昼夜2回公演が行われた。森さんが時代を超えて愛される自身のヒット曲や懐メロを情感豊かに歌い上げ、大勢の聴衆を魅了した。

夜の部は、社会福祉法人北伸福祉会の創立30周年を記念したチャ



リティーコンサートとた森さんは、デビューして行われた。昨年、曲の「せんせい」や「哀愁デビュー40周年を迎えしみ本線日本海」「越

冬つばめ」などを熱唱し、「朱鷺の苑」グループのボランティアや協力企業の関係者らが聴き入った。

開演に先立ち、北本廣吉理事長が「地域密着で歩んだ30年を、育ててくださった皆さんに祝ってもらい、この上ない幸せ」などと感謝の言葉を述べた。

昼の部はテレビ金沢が主催した。

↑ ヒット曲の数々を熱唱する森昌子さん
 金沢市文化ホール

約900名が歌声に魅了

北伸福祉会創立30周年 森昌子コンサート

社会福祉法人北伸福祉会(金沢市岸川町、北本廣吉理事長)の創立30周年記念「森昌子コンサート」が17日、金沢市文化ホールで開かれ、同法人の関係者、招待客ら約900名がベテラン歌手の歌声に聴き入った。

はじめに北本理事長が「87歳になったが、こんなうれしい日はない。人生で最大の幸せ。(朱鷺の苑グループは)石川で産声を上げ、満30年。私を育てて下さった皆さんに感謝したい。現在、年間40万人の方にお世話をもさせてもらっているが、まだ、30年は仕事をしたい」と力強くあいさつした。

森昌子さんは「せんせい」といったデビュー当時のナンバーに加え、昭和歌謡のヒット曲を織り交ぜ、花の中三トリオの逸話などで会場を沸かせた。終盤は「哀しみ本線日本海」「越冬つばめ」などのヒットナンバーを熱唱した。